



サムエルが  
7 (日曜)  
味わったことと備えたこと

Iサムエル7:12 | そこでサムエルは一つの石を取り、それをミツパとシェンの間に置き、それにエベン・エゼルという名をつけ、「ここまで主が私たちを助けてくださった。」と言った。

1. サムエルは最後の士師、最初の預言者、最高の指導者でした

- (1) お母さんのお胎の中から聖霊に満たされました(Iサムエル1:1~11)
- (2) ミツパ運動をリードする指導者でした(Iサムエル7:1~15)
- (3) エベン・エゼルの記念碑の主役でした(Iサムエル7:12)

2. サムエルが備えたことをレムナントも備えなければなりません

- (1) 幼いサムエルは、契約の箱の横で寝ていて、自分のアイデンティティーを発見しました(Iサムエル3:1~3)
- (2) 神様の御声を聞きました(Iサムエル3:1~18)
- (3) 生きている間に3つの役割で成功しました  
士師の役割で成功しました(Iサムエル7:6)  
預言者の役割で成功しました(Iサムエル3:20)  
王の役割で成功しました(Iサムエル7:14~15)

3. かならずしなければならぬ教育があります

- (1) レムナントがお胎なかの中なかにいる時から  
福音的ふくいんてきな教育きょういくをすべきです(胎児教育たいじきょういく)
- (2) レムナントがおっぱいのを飲のんでいる時に  
福音的ふくいんてきな教育きょういくをすべきです(嬰兒教育えいじきょういく)
- (3) レムナントが幼児ようじの時期じきに  
福音的ふくいんてきな教育きょういくをすべきです(幼児教育ようじきょういく)



ダビデが味わったことと備えたこと

詩 23:1~6 | 主は私の羊飼い。私は、乏しいことはありません。

主は私を緑の牧場に伏させ、いこいの水のほとりに伴われます。(1~2)

1. ダビデが受けた特別な祝福がありました

- (1) 良い指導者との出会い(Iサムエル 16:1~13)
- (2) 良い両親との出会い(Iサムエル 17:18)
- (3) 良い友人との出会い(Iサムエル 20:1~42)

2. ダビデが幼い時から味わったことがありました

- (1) 神様のみことばを味わいました(詩 1:1~6)
- (2) 祈りを味わいました(詩 78:70~72)
- (3) 賛美を味わいました(Iサムエル 16:23)
- (4) 詩、文章を書いて、恵みを味わいました(詩 103:1~22)

3. ダビデが一生涯の間、備えたことがあります

- (1) 幼い時期は、ダビデは羊の世話をし、イスラエルの民を指導することができる正しい心と英知の手を備えました(詩 78:70~72)
- (2) 青少年の時期、ダビデは石で、神様をばかにして悪口を言うゴリヤテを倒しました(Iサムエル 17:1~47)
- (3) 青年の時期、ダビデはサウル王に追いかける中で、王になる資質を備えました(詩 23:1~6)
- (4) 王の時期、ダビデは契約の箱を入れる神殿を準備しました(I歴代 29:10~14)
- (5) 老年の時期、ダビデは王宮の人材を再整備しました(Iサムエル 16:5~14)





よ <sup>ゆうじん</sup> <sup>まし</sup> **良い友人と** 交わりなさい

サムエル 1:26~27 | あなたののために <sup>わたし</sup> <sup>かな</sup> 私 <sup>は</sup> 悲 <sup>し</sup> しい。

<sup>わたし</sup> <sup>きょうだい</sup> 私の兄弟ヨナタンよ。あなたは <sup>わたし</sup> 私 <sup>を</sup> 大 <sup>に</sup> いに

<sup>よろこ</sup> 喜 <sup>ば</sup> せ、あなたの <sup>わたし</sup> 私 <sup>へ</sup> の <sup>あい</sup> 愛 <sup>は</sup>、女 <sup>の</sup> <sup>あい</sup> 愛 <sup>に</sup> も

まさって、すばらしかった。

ああ、<sup>ゆうし</sup> 勇 <sup>士</sup> たちは <sup>たお</sup> 倒 <sup>れ</sup> た。

<sup>たたか</sup> 戦 <sup>い</sup> の <sup>うつわ</sup> 器 <sup>は</sup> う <sup>せ</sup> せ



1. <sup>わたし</sup> 私 <sup>を</sup> 見 <sup>る</sup> 基 <sup>準</sup> が <sup>ゆうじん</sup> 友 <sup>人</sup> です

(1) <sup>くる</sup> 苦 <sup>し</sup> んでいるときに、いっしょにいてくれる <sup>ゆうじん</sup> 友 <sup>人</sup> が、真 <sup>の</sup> <sup>ゆうじん</sup> 友 <sup>人</sup> です  
(箴言 18:24)

(2) <sup>くる</sup> 苦 <sup>し</sup> んでいるときに、<sup>す</sup> 捨 <sup>て</sup> て <sup>に</sup> 逃 <sup>げ</sup> る <sup>ゆうじん</sup> 友 <sup>人</sup> は、<sup>もの</sup> に <sup>せ</sup> 物 <sup>の</sup> <sup>ゆうじん</sup> 友 <sup>人</sup> です  
(箴言 19:4)

(3) <sup>ゆうじん</sup> 友 <sup>人</sup> を見 <sup>れ</sup> ば、<sup>わたし</sup> 私 <sup>の</sup> <sup>じんぶつ</sup> 人 <sup>物</sup> の大 <sup>き</sup> さ (レ <sup>べ</sup> ル) を知 <sup>る</sup> こ <sup>と</sup> が <sup>で</sup> き <sup>ま</sup> す  
(サムエル 1:26~27)

2. <sup>ゆうじん</sup> ダ <sup>ビ</sup> デ <sup>は</sup> 友 <sup>人</sup> ヨ <sup>ナ</sup> タ <sup>ン</sup> の <sup>た</sup> め <sup>に</sup> 一 <sup>し</sup> の <sup>しゅくふく</sup> 祝 <sup>福</sup> を <sup>あ</sup> じ <sup>わ</sup> る <sup>よ</sup> う <sup>に</sup> な <sup>り</sup> ま <sup>す</sup>

(1) ヨナタンは、サウル王 <sup>の</sup> <sup>むすこ</sup> 息 <sup>子</sup> で <sup>し</sup> た (I サムエル 18:21~22)

(2) <sup>じっさいてき</sup> ダ <sup>ビ</sup> デ <sup>の</sup> 実 <sup>際</sup> 的 <sup>な</sup> ラ <sup>イ</sup> バ <sup>ル</sup> で <sup>し</sup> た (I サムエル 18:1~4)

(3) <sup>い</sup> し <sup>か</sup> し、<sup>いのち</sup> ダ <sup>ビ</sup> デ <sup>を</sup> 命 <sup>の</sup> よ <sup>う</sup> に <sup>あい</sup> 愛 <sup>し</sup> ま <sup>し</sup> た (I サムエル 19:1~7)

(4) <sup>けいやく</sup> 契 <sup>約</sup> を <sup>あ</sup> じ <sup>わ</sup> る <sup>て</sup> い <sup>ま</sup> した (I サムエル 23:16)

(5) <sup>ゆうじん</sup> ヨ <sup>ナ</sup> タ <sup>ン</sup> が <sup>し</sup> ん <sup>だ</sup> 後 <sup>、</sup> <sup>し</sup> ゃ <sup>う</sup> <sup>が</sup> い <sup>の</sup> <sup>むすこ</sup> 生 <sup>涯</sup>、<sup>ゆうじん</sup> ヨ <sup>ナ</sup> タ <sup>ン</sup> の <sup>むすこ</sup> 息 <sup>子</sup> の <sup>メ</sup> フ <sup>ィ</sup> ボ <sup>シ</sup> テ <sup>と</sup> と <sup>も</sup> に <sup>せいかつ</sup> 生 <sup>活</sup> し <sup>ま</sup> した (サムエル 9:6~13)

3. <sup>わたし</sup> 神 <sup>様</sup> は、<sup>わたし</sup> 私 <sup>の</sup> <sup>レ</sup> ベ <sup>ル</sup> に <sup>し</sup> た <sup>が</sup> っ <sup>て</sup>、<sup>ゆうじん</sup> 友 <sup>人</sup> に <sup>あ</sup> う <sup>よ</sup> う <sup>に</sup> し <sup>て</sup> く <sup>だ</sup> さ <sup>い</sup> ま <sup>す</sup>

(1) <sup>じつりよく</sup> 実 <sup>力</sup> と <sup>きりつ</sup> 規 <sup>律</sup> に <sup>し</sup> た <sup>が</sup> っ <sup>て</sup> <sup>あ</sup> う <sup>よ</sup> う <sup>に</sup> <sup>さ</sup> れ <sup>ま</sup> す

(2) <sup>ないめん</sup> 内 <sup>面</sup> の <sup>レ</sup> ベ <sup>ル</sup> に <sup>し</sup> た <sup>が</sup> っ <sup>て</sup> <sup>あ</sup> う <sup>よ</sup> う <sup>に</sup> <sup>さ</sup> れ <sup>ま</sup> す

(3) <sup>れいてき</sup> 霊 <sup>的</sup> 規 <sup>律</sup> に <sup>し</sup> た <sup>が</sup> っ <sup>て</sup> <sup>あ</sup> う <sup>よ</sup> う <sup>に</sup> <sup>さ</sup> れ <sup>ま</sup> す

子どもが分からなければならないサムエル記

28 (日曜)

しゃかいせいかつ  
社会生活を

正しく学びなさい

Iサムエル 17:18 | この十個のチーズは千人隊の長に届け、兄さんたちの

安否を調べなさい。そしてしるしを持って来なさい。



### 1. ダビデは社会生活を正しく学んだレムナントでした

- (1) 両親から契約を学んだレムナントでした  
(羊飼、しるし、Iサムエル 16:1~13、17:18)
- (2) 幼い時から実力、信仰を備えたレムナントでした(詩 78:70~72)
- (3) 危機に勇気を持って勝利するレムナントでした(Iサムエル 17:1~47)
- (4) 神様が自分を王として立ててくださった理由を忘れないで、  
神殿を準備したレムナントでした(I歴代 29:10~14)

### 2. 危機の時に真価を現わした人物でした

- (1) ゴリヤテが攻めてきた時、石を投げてゴリヤテを殺しました  
(Iサムエル 17:1~47)
- (2) サウル王に迫害されて逃げ回っていた時、サウル王をうらんだり、  
つぶやいたり、害をあたえたりすることはありませんでした  
(Iサムエル 23:15~24:22)
- (3) アブシャロムの反乱の時、シムイがのろうのに揺れることなく  
神様の恵みを待ちました(サムエル 16:5~14)

### 3. レムナントが学ばなければならないことがあります

- (1) 誠実さを学ばなければなりません(詩 78:70~72)
- (2) 勇気を学ばなければなりません(Iサムエル 17:1~47)
- (3) 寛容を学ばなければなりません(サムエル 16:5~14)

寛容：心が広くて、  
よく人の言動を受け入れること。

